



ふくい

# 市議会だより

No.221

令和3年5月10日発行

編集/発行

福井市議会だより編集委員会

福井市大手3丁目10番1号

TEL.0776-20-5506



## 福いね!

いまの時代、自分からアピールしなきゃ!

桜と越美北線 (東郷地区)



1月大雪 除雪の様子

3月

### 定例会

(2月19日～3月23日)

市長提出の議案46件、報告5件を  
審議しました

主な議案は2ページ  
審議結果は11ページ

議員提出の議案1件を審議  
しました

審議結果は11ページ

議員24人が一般質問を行いました

詳細は4～9ページ

委員会審査

詳細は3ページ

予算特別委員会審査

詳細は9～10ページ

### 小浜市議会から大雪被害に 対する見舞金を頂戴しました

1月の記録的な大雪による被害に対して、  
2月4日に小浜市議会の今井伸治議長が来福  
され、小浜市議会からの見舞金を頂戴しました。  
本市議会を代表して見谷議長がお預かりし  
た見舞金は、市の雪災害復旧対応に活用させ  
ていただきます。

除雪作業に従事された方々をはじめ、多く  
の皆様方のご支援やご協力により、今年も暖  
かな春を迎えることができました。

# 主な議案

今回議決した主な議案等は次のとおりです。議案等の審議結果は、11ページに掲載しています。

## 令和3年度当初予算

令和3年度当初予算は、計画最終年度となる第七次福井市総合計画に掲げる将来都市像「みんなが輝く全国に誇れるふくい」の実現に向けた予算です。

予算編成に当たっては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と社会経済活動の両立を図りながら、「新たな日常の中での暮らしを支える」とこと、

「北陸新幹線開業を見据えて、まちの魅力を高める」ことの2つの方針を定めています。

これらを踏まえつつ、持続可能な行政運営のため、財政再建計画に掲げた方針に沿って事業を遂行し、収支均衡した財政構造の確立を図りながら、「健康と安全を第一に夢と希望に満ちた未来に向かって挑戦する予算」として編成したものです。

(各会計予算は左記の表参照)

会計区分	予算額
<b>一般会計</b>	<b>116,747,000</b>
国民健康保険	22,005,000
国民健康保険診療所	2,900
後期高齢者医療	4,012,000
介護保険	26,798,000
母子父子寡婦福祉資金貸付	4,100
競輪	19,899,000
宅地造成	184,000
中央卸売市場	770,000
駐車場	60,000
集落排水	833,000
地域生活排水	181,000
ガス事業清算	0
水道事業	7,960,000
簡易水道事業	632,000
下水道事業	21,430,000
<b>合計</b>	<b>221,518,000</b>

特別会計

企業会計

### 【予算のポイントとなる事業】

- ① 快適に暮らすまち
  - ・北陸新幹線福井駅（東口）拡張施設整備事業
  - ・福井とつながる対流拡大事業
- ② 住みよいまち
  - ・上下水道整備事業
  - ・地域の夢を叶える“未来づくり創造ファンド”
  - ・新型コロナウイルススワッチン接種事業
  - ・ごみ処理施設整備事業
  - ・除雪対策事業
- ③ 活き活きと働くまち
  - ・未来へつなぐ、ふくいの農業・水産業活性化プロジェクトII
  - ・福いいネ！お土産品開発プロジェクト
- ④ 学び成長するまち
  - ・ふくいプロモーション事業
  - ・バーチャル文化芸術祭事業
  - ・福井市北部地域学校規模適正化事業
  - ・とびだせ！公民館事業

## 令和3年度補正予算

新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受ける市内中小企業者等の経営安定化を図るため、県が実施する制度融資の利用者に対する保証料補給金として7,700万円を増額するものです。補正後の一般会計予算額は、1,168

億2,400万円となり、全会計で2,215億9,500万円となります。

## 令和2年度補正予算

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症対応に関する事業や国・県の補助金等を活用して行う事業、災害復旧に関する事業などを行うため、一般会計で26億7,259万2千円、特別会計で2億2,581万7千円、企業会計で3億9,077万8千円を増額するものです。補正後の全会計の予算額は、2,603億6,616万1千円となります。

## 条例

○市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について

地方自治法の一部改正に伴い、市長、職員等の市に対する損害を賠償する責任の一部を免責することに関し必要な事項を定めるものです。

○福井市総合支所設置条例の廃止等について

美山、越廼及び清水地区に設置していた総合支所について、令和3年度からそれぞれ連絡所とすることから、当該

## 人事案件

総合支所の設置に関する条例を廃止するものです。

○固定資産評価審査委員会委員

令和3年3月31日をもって任期満了となる田中昭美氏を引き続き同委員に選任することと同意しました。

○選挙管理委員及び補充員

令和3年3月25日をもって任期満了となる選挙管理委員及び補充員に次の各氏が当選されました。（敬称略）

- 【委員】
- 藤井 健夫 小林 範雄
  - 出見 隆文 岩永 佳代子
- 【補充員】
- 江端 美喜子 佐野 俊和
  - 吉川 奈奈 朝倉 由希

市会案（議員提出議案）

○福井市議会会議規則の一部改正について

欠席の届出に関する規定の整備を行うとともに、デジタル化政策の一環として押印廃止を推進している政府の方針を踏まえ、請願書の記載事項に関する規定を整備するものです。

# 委員会審査

各委員会の委員長報告から、主な質疑等の要旨を紹介します。  
(委員会終了順に掲載)

## 新型コロナウイルス等影響対策特別委員会

### 《ワクチン接種について》

**問** 国は高齢者向けの優先接種を4月頃から開始する予定としているが、副反応を心配して接種を希望しない方も出てくるのではないかと考える。集団で免疫を獲得するためには、大多数の接種が必要であると考えますが、本市では高齢者の何割ほどが接種すると想定しているのか。

また、市民に向けてどのように接種勧奨を行っていくのか。

**答** インフルエンザワクチンの場合、本市の高齢者の接種率が6割程度である状況から、新型コロナウイルスワクチンでは8割程度の接種率を想定してシミュレーションを行っている。国は高齢者への接種期間の目安を3か月程度と考えていることから、現在、それに対応できる体制を検討しているところである。また、接種勧奨については、

副反応への対処なども含めて正しく情報を提供することが重要であると考えており、必要以上に怖がることなく受けていただけるよう勧奨方法を検討していく。

## 建設委員会

### 《福井市都市公園条例の一部改正》

**問** 今回の改正では公園施設に限り公園使用料の上限が設けられることとなっているが、公園内にキッチンカーなどを出店し、まちのにぎわいづくりに貢献している事業者に対しても負担が大きくなり過ぎないよう配慮が必要ではないのか。

**答** 今回の改正に当たっては類似都市の状況を参考に公園使用料の額を算定しており、適正な金額であると判断しているが、今後の運用方法については、事業者とも協議しながら、検討していきたい。

## 総務委員会

### 《ふるさと納税推進事業》

**問** 寄附額に対する返礼品の金額の割合は、総務省が3割以内との基準を示しているが、本市はその返礼率がやや低いように感じられる。

また、同じ寄附額でも他市町の返礼品と比較すると見劣りするような印象を受けるが、このことについてどのように考えているのか。

**答** ふるさと納税に対する本市の返礼率は、送料を含め3割以内としていることから、他市町の返礼品に比べ多少見劣りする可能性はあると考える。

また、最近のふるさと納税の人気返礼品フランクングでは、肉や魚、果物、洋風スイーツなどといった寄附額が比較的低額の1万円台のものが上位を占める一方で、本市の返礼品は寄附額が2万円までのものが4割程度しかなく、高額寄附に対する返礼品の品ぞろえが比較的多い状況である。

今後は、納税者の返礼品に対する需要を十分に見極めながら、内容の見直しを行っていく。

## 経済企業委員会

### 《スマート農業普及推進事業》

**問** 本市を代表する園芸産地である佐野町において、園芸作物の生産量拡大や高品質化に取り組むため、大規模園芸施設の整備などに支援を行うとのことだが、国、県それぞれの事業の対象となる経費とその補助額はどれだけか。

**答** 国のスマート施設園芸拡大推進事業の補助対象経費として2億7,164万円、補助額を1億5,750万円と見込んでいる。

また、県の園芸産地育成支援事業の補助対象経費として3,090万3千円、補助額を1,150万円と見込んでいる。

**問** この取組により新たな雇用は創出されるのか。

**答** 新たに2,3人を雇用する予定であると聞いている。スマート農業の導入により、作業環境が向上することから、新規就農者でも容易に取り組めるのではないかと考えている。

## 教育民生委員会

### 《消費者センター費》

**問** 今年度の消費者センターへの相談件数と、主な相談内容、また、相談への対応状況は。

**答** 令和2年12月末現在で1,214件の相談があり、年度の初め頃には、新型コロナウイルスの感染拡大の影響からマスクや消毒液が手に入らないといった相談、また、その後にについては主に、お試しで購入したつもりが、定期購入であったため解約したいといった相談があった。マスクや消毒液については全国的に品不足の状況であることを説明した。

一方、お試し購入のトラブルについては、インターネットサイトの見方や解約方法を指導したほか、直接、消費者センターへの来所を求め、センターの相談員が相談者と一緒にスマートフォンで解約の手続きを進めるなどして対応した。中には手の込んだ複雑な案件もあったが、相談員が事業者との間に入り、事業者と交渉し解約を行うなど相談者の負担を少しでも軽減できるよう努めている。

# 一般質問

当面する諸問題について市の考え方を質問するため、3月1日から3日までの3日間、24人の議員が一般質問を行いました。  
※ 議員名の前の番号は質問順、( )内は会派名、通告内容の掲載は大項目のみです。

<p><b>① 水島 秀晃 (一真会)</b></p> <p>1 令和3年度当初予算案について</p>	<p><b>⑨ 野嶋 祐記 (志政会)</b></p> <p>1 大雪の対応について 2 北陸新幹線福井開業の遅延とまちづくりに及ぼす影響について 3 行政におけるデジタル化への取組について</p>	<p><b>⑰ 岩佐 武彦 (一真会)</b></p> <p>1 福井でのフルマラソン大会について 2 福井型ワーケーションの普及、拡大について</p>
<p><b>② 八田 一以 (一真会)</b></p> <p>1 大雪について</p>	<p><b>⑩ 鈴木 正樹 (日本共産党)</b></p> <p>1 新型コロナへの対応、PCR検査の拡大について 2 雪害時の対応と除雪力の強化について 3 福井駅前電車通り北地区B街区市街地再開発事業の問題について 4 新学校給食センター建設と149億円の債務負担行為について</p>	<p><b>⑱ 寺島 恭也 (一真会)</b></p> <p>1 県民衛星と農業振興の今後について 2 新幹線開業の遅れに伴う新駅並びに交通網の整備について 3 登校時における通学路について 4 ドクターヘリについて</p>
<p><b>③ 堀川 秀樹 (市民クラブ)</b></p> <p>1 福井市の除雪について 2 成人式について</p>	<p><b>⑪ 山田 文葉 (日本共産党)</b></p> <p>1 豪雪時、居宅で生活する高齢者や障がい者への生活支援について 2 新型コロナの影響を受けた市民の暮らしを応援する施策について 3 子ども医療費助成の拡充について 4 福井県が老朽原発再稼働の議論を始めようとしていることについて</p>	<p><b>⑲ 加藤 貞信 (志政会)</b></p> <p>1 第八次福井市総合計画について 2 イメージロゴ「福いいネ!」について 3 学校規模適正化について</p>
<p><b>④ 伊藤 洋一 (志政会)</b></p> <p>1 新型コロナウイルス感染症対策について</p>	<p><b>⑫ 青木 幹雄 (一真会)</b></p> <p>1 当市のまちづくりの特色について</p>	<p><b>⑳ 奥島 光晴 (新生ふくい)</b></p> <p>1 1月の大雪について 2 コロナ禍における女性支援について 3 コロナワクチン接種について</p>
<p><b>⑤ 菅生 敬一 (公明党)</b></p> <p>1 令和3年1月の大雪について 2 市民サービスの利便性向上について 3 福井市の観光プロモーションについて</p>	<p><b>⑬ 中村 綾菜 (無所属)</b></p> <p>1 小・中学校の統廃合並びに特例校の設置について 2 短期間の大雪「ドカ雪」対策と除雪体制の強化について</p>	<p><b>㉑ 皆川 信正 (一真会)</b></p> <p>1 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について 2 福井市研修センターの廃止に伴う職業訓練の場の確保及び利用者への代替施設紹介について</p>
<p><b>⑥ 泉 和弥 (新生ふくい)</b></p> <p>1 雪に強いまちづくりについて 2 環境にやさしい持続可能なまちづくりについて</p>	<p><b>⑭ 榎原 光賢 (一真会)</b></p> <p>1 ICTを活用した地域自殺対策事業について 2 電子自治体推進事業について 3 インバウンド消費拡大支援事業について</p>	<p><b>㉒ 近藤 寛 (無所属)</b></p> <p>1 福井市国民保護計画と関連する香港・ウイグル・チベット問題及び尖閣諸島問題について 2 令和3年度方針「北陸新幹線開業を見据えて まちの魅力を高める」について 3 下水道事業について</p>
<p><b>⑦ 池上 優徳 (一真会)</b></p> <p>1 地域の特色を活かし魅力的で活力のあるまちをつくる政策について 2 若者が希望を持てる農林水産業のまちをつくる政策について 3 観光資源を磨き上げおもてなしの心があふれる観光のまちをつくる政策について</p>	<p><b>⑮ 福野 大輔 (一真会)</b></p> <p>1 支援対象児童等見守り強化事業について 2 ふるさと納税について</p>	<p><b>㉓ 石丸 浜夫 (志政会)</b></p> <p>1 高潮、高波対策について 2 市の各種手数料の納付可能な金融機関窓口について 3 小規模校における学校規模適正化に向けた取組について</p>
<p><b>⑧ 玉村 正人 (市民クラブ)</b></p> <p>1 教職員等勤務状況デジタル化事業について 2 産休・病休等の教職員の代替措置について 3 有害鳥獣対策事業について</p>	<p><b>⑯ 田中 義乃 (新生ふくい)</b></p> <p>1 福井市のDX(デジタルトランスフォーメーション)推進について 2 福井市の障がい者雇用について</p>	<p><b>㉔ 津田 かおり (公明党)</b></p> <p>1 新型コロナウイルスワクチンの接種について 2 本市の成人式について 3 居住支援の強化について</p>

令和3年度当初予算案の編成については、早急段階での新型コロナウイルスの収束を見通すことは難しいことから、地域経済への影響や市税収入の減少などによる歳入への影響を踏まえ、感染拡大防止と社会活動の両立を図りながら、新たな日常における市民の暮らしを支える取組を進めていく。また、北陸新幹線福井開業を見据え、まちの魅力向上に引き続き取り組んでいく。

一方で、こうした事業に取り組むためには、財政再建計画に基づく「歳入に見合った歳出」を実行していかねばならないと考えている。

令和3年度当初予算においては、以上のことを基本方針とし、編成を行った。

## 回答

新年度当初予算編成に当たり、新型コロナウイルス感染症の影響をどのように捉え、どのような方針の下、予算編成を行ったのか。

## 質問

令和3年度当初予算案について



みずしま ひであき

水島 秀晃 議員

一真会

## 一般質問要旨

大雪について



はった いちい  
**八田 一以** 議員  
一真会

質問

今年1月の大雪への対応については、3年前の大雪被害の教訓が生かされていないと声がある。特に生活道路の除雪について初動が遅く、また、除雪が遅々として進まなかったとの苦情も多く寄せられた。本市は今回の除雪の対応をどのように検証したのか。

また、今後の大雪への対応について伺う。

回答

今回の大雪では一般除雪路線の除雪エリアの進捗状況に差が生じたことから、幹線道路への応援のあり方や、より早い段階での広域的な応援体制の確保などを課題として捉えており、今後検討していく。また、大雪時には、除雪作業の目標や方針、作業の進捗状況などを市民に分かりやすくお知らせするとともに、不要不急の外出を控えていただくことや、食料や燃料等の備蓄に対する協力をお願いしていくことも重要と考えている。

強行された成人式について



ほりかわ ひでき  
**堀川 秀樹** 議員  
市民クラブ

質問

大雪の中、開催を強行したが、気象庁から初めて発表された顕著な大雪に関する福井県気象情報に注意を払っていたのか。また、今回はライブ配信のみとし、式は3月に延期すべきではなかったのか。はたちのつどい実行委員ですら2名が参加できなかった式をなぜ強行したのか。

回答

気象情報には常に注視し、当日は早朝から会場周辺及び敷地内の除雪作業を実施した。コロナの状況が見通せない中で延期をしたとしても、2週間の自粛を再度お願いしなければならぬこと、延期した日に確実に実施できるとは限らないことを危惧した。また、ふるさと福井での成人式を楽しみにしていた方々の気持ちに何とか応えたいという思いで開催した。大雪の中で大変困難な状況であったが、中止せず開催できたことはよかったと考えている。

新型コロナウイルス感染症対策について



いとう よういち  
**伊藤 洋一** 議員  
志政会

質問

新型コロナウイルス感染症対策について、この1年の総括を伺う。またワクチン接種は今後どのように行うのか。

回答

昨年3月下旬以降、コロナ関連の業務が急激に増加したが、全庁的な職員応援や、県との協力体制を構築することで、感染の広がりを抑えられてきていると考えている。また、本市は平成31年4月に保健所を設置したことにより、国からコロナに関する情報を直接受け取れるため、より早い対策を講じることができた。ワクチン接種については、接種開始の2週間程度前に接種券を発送する予定である。その後、接種を希望する場合、予約し接種を受けたいいただくこととなる。接種体制については、市医師会の全面的な協力の下、市内医療機関での個別接種をベースに、集団接種を組み合わせ、市民が接種しやすい体制を構築する。

福井市の観光プロモーションについて



すごう けいいち  
**菅生 敬一** 議員  
公明党

質問

ドラマ・アニメ・小説などの話題作の舞台になった場所を訪れる「聖地巡礼」が人気となっていて、観光の面でも大きな影響力を持っている。こうしたファン層からの聖地巡礼に対応した仕掛けやコラボレーションについてどのように考えているのか。

回答

本市では、現在、全国放送中のテレビアニメ「2.43 清陰高校男子バレー部」のキャラクターを、今春のふくい桜まつりのポスターのデザインに採用するとともに、キャラクターを活かした誘客イベントを企画するなど、アニメの聖地巡礼による誘客拡大を図ることとしている。本市を舞台とした話題作を市の事業やイベントに活用することは、観光プロモーションを進める上で大きなメリットがあるため、今後、そのような話題作に関してはファンの動向等も注視しながら観光誘客につながる取組を検討していく。

雪に強いまちづくりについて



いずみ かずや  
**泉 和弥** 議員  
新生ふくい

質問

現在、自治会等を対象とした小型除雪機の購入補助金交付事業を行っているが、補助要件を緩和し、利用しやすくすべきと考えるがどうか。また、町内会等が個人所有の小型除雪機等を利用し行う除雪に対して、燃料費や除雪作業に係る車両の保険加入費等への助成を検討できないか。

回答

小型除雪機等購入補助事業において、同一自治会内の複数の班でも申請を可能としたほか、除雪予定箇所に自治会協力路線が100メートル以上必要となる要件については、市道の歩道延長も加えることとし、より使いやすい制度となるように見直してきた。燃料費等の助成について、自治会協力路線での除雪に対しては、その費用の一部を補助しているが、一般除雪路線の除排雪に対し助成する場合、除雪協力企業と自治会の役割の位置づけや、除雪契約の締結方法などの課題があるため、今後、他の自治体を調査し、本市の除雪体制の実情との適合等について研究していく。

※各議員の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、一般質問の動画をご覧いただけます。



いけがみ まさのり  
**池上 優徳** 議員  
一真会

**地域の特徴を活かし魅力的で活力のあるまちをつくる政策について**

**質問** 鉄道や路線バスの維持が難しくなっている中で、通所介護施設の送迎車を利用し、人工知能（AI）による相乗りサービスの有効性を調べる実証実験がいくつかの都市で始まっている。本市においても第3の交通網としてどのような取組ができないか。

**回答**

他県で実証実験が行われている介護送迎車と人工知能を使った配車管理システムは、要支援・要介護認定を受ける高齢者の移動を支援する取組であり、新たな交通網の機能として注目を集めている。

介護送迎車を地域のインフラとして活用することは、高齢者の通院や買物の移動手段を確保する取組として有効であると考えるが、導入する場合、交通事業者との調整を行っていく必要がある。先進地の試験運行の経過を注視しながら、高齢者の外出機会をできる限り増加させる取組について、調査・研究を行う。



たまむら まさと  
**玉村 正人** 議員  
市民クラブ

**教職員等勤務状況デジタル化事業とは？**

**質問**

教職員等勤務状況デジタル化事業は、具体的にどのようなシステムで実施するのか。また、教職員の出勤時間や退勤時間をデジタル管理することで長時間勤務の改善にどうつながっていくのか。

**回答**

教職員の勤務状況については、現在、出勤・退勤の時刻を各自が毎日データを入力し、管理職が月末にそのデータを集計している。新たに導入するシステムは、各教職員が出勤・退勤時にICカードを読み取機にかざすことで、出勤時刻が記録され、集計も自動的にできるようになるため、入力や集計の手間が省かれるだけでなく、より正確な勤務状況の把握が可能となる。また、勤務状況のデータは、教職員が効率よい業務について考えるきっかけとして活用するほか、管理職が、学校内の業務分担に偏りがないかを確認することにも役立てていく。



のじま ゆうき  
**野嶋 祐記** 議員  
志政会

**北陸新幹線福井開業の遅延とまちづくりの及ぼす影響について**

**質問**

工期と工事費の増加額、その地元負担はどのようになるのか。また、開業遅延による並行在来線会社への影響の具体的な内容や影響額は。

**回答**

県の試算によると本市が負担する工事区間においては248億円の工事費が増額となり、そのうちの要因に伴う2.9億円が本市の負担になると説明を受けている。また、開業遅延による並行在来線への影響として、人件費などの経費の増加、社員採用計画や開業後の収支等の見直し、JRの鉄道資産譲渡額の再評価に加え、経営計画策定の延期や2次出資、本格会社移行の1年延期などがある。その額については、人件費で約5億円、設備投資計画の変更で約1億円など、年間約6億円を超える追加負担が必要と見込まれている。



すずき しょうじゅ  
**鈴木 正樹** 議員  
日本共産党

**市職員も重機を使つての除雪を行うべき**

**質問**

10年前に比べ高齢化が進み、除雪の協力業者やオペレーターが減少しているが、市全体として除雪力が落ちているのではないかと懸念している。また、除雪力を維持するためには市職員が免許を取得し、重機で除雪できる体制づくりを市の施策として進めるべきと考えられているがどうか。

**回答**

平成23年度と比べると令和2年度の除雪参加企業は251社で30社減少、オペレーターは778人で53人減少している。通常の積雪に対する除雪作業は現在の除雪体制で対応可能と考えているが、短期間に大量の降雪があった場合は、応援体制を取りながら除雪業務を行っていかざるを得ないと認識している。今回のような大雪の場合、いざというときに職員による対応ができるということとは、除雪体制の強化にもつながることから、資格取得を希望する職員に対する支援について検討していきたい。



やまだ ふみは  
**山田 文葉** 議員  
日本共産党

**屋根の雪下ろしを災害救助法の対象に**

**質問**

今年の大雪の際に勝山市や大野市では、災害救助法に係る障害物除去の対象事業として屋根の雪下ろしが可能となった。本市では、なぜ対象とならなかったのか。今後、対象となるよう準備する必要があるのではないかと懸念している。

**回答**

災害救助法に係る障害物除去は早急に対応しなければ身体に危害が及ぶと判断した場合に、自力では屋根雪下ろしができない高齢者等に対して、市が実施するものである。今回相談があったものはいずれも早急な対応が必要ではないと判断され、災害救助法の適用には至らなかったため、地域ぐるみ雪下ろし支援事業などで支援を行った。災害救助法の対象とする場合には、まず倒壊のおそれがあるかどうかの判断を迅速に行う必要がある。今後は迅速な判断を可能とする調査方法及び必要な場合にはすぐに雪下ろし作業ができる体制について検討していく。

当市の特色を生かす！



あおき みさお  
**青木 幹雄** 議員  
一真会

質問

当市は1世帯当たりの家用車の保有台数が県庁所在地の中で断トツNo.1の1.7台となっている。車に頼りすぎないまちづくりではなく、より有効な活用を考えたまちづくりが必要だと考えるがどうか。

回答

住民の移動については、それぞれの地域特性に応じた、家用車と公共交通機関などを上手に組み合わせることが重要である。第2次福井市都市交通戦略においても、電車、バスだけでなく家用車や自転車といった様々な移動手段を目的に応じて組み合わせる利用ができる、選択制のある都市交通の利用環境の構築を目指している。その環境構築の中では、自動車や公共交通分野における技術革新の進展を柔軟に受け止め、地域の状況や移動のニーズに対応した、持続可能な地域づくりを進めていく。

昼間に稼働していない除雪車の活用を！



なかむら あやな  
**中村 綾菜** 議員  
無所属

質問

道路の除雪については、昼夜を問わず行う業者と夜間のみ行う業者に分かれているが、どのような違いがあるのか。

回答

また、夜間のみ除雪を行う業者の除雪車を昼間に活用することはできないのか。

オペレーターを複数人確保している企業は、交代で除雪を行うため昼夜を問わず作業できるが、1人しかいない企業は夜間除雪のみとなるため、除雪の進捗に差が出ることもある。

また、除雪車を昼間に活用するには、除雪協力企業とは別にオペレーターを確保する必要があるため、建設業界だけではなく様々な業種の企業に協力を依頼し、オペレーターの確保に努めているところである。

インバウンド消費拡大支援事業について



さかきばら みつよし  
**神原 光賀** 議員  
一真会

質問

既存のウェブサイトやSNSの運用で対応できることをアプリにしても、それほど大きなメリットがあるとは思えない。むしろ開発費や維持費が余計にかかるだけではないかと思うが、アプリを導入する理由は何か。

回答

アプリの場合、スマートフォンにインストールすることで、必要時速やかに情報を閲覧できるようにすることが理由の1つである。

また、この事業で導入するアプリは翻訳機能や多言語化された商品説明及びメニューの提供機能、飲食店の予約機能を搭載しており、市内の飲食店や小売店等の情報に特化したものであることから、滞在時の消費拡大につながるものと考えている。

ふるさと納税について



ふくの だいすけ  
**福野 大輔** 議員  
一真会

質問

敦賀市は2019年8月に「楽天ふるさと納税」の利用を開始したことで、本年度のふるさと納税寄附金額が前年度の5倍超となった。楽天ふるさと納税など、より寄附金を集めることができる掲載サイトの利用を提案するが、本市の考えは。

回答

本市は、全国の8割以上に当たる約1,500自治体が登録し、利用者も多い「ふるさとチョイス」を掲載サイトとして利用している。

複数の掲載サイトの活用については、敦賀市をはじめ多くの寄附につながった例があることから、有効な選択肢の1つであると考えており、今後早急に検討していく。

福祉におけるデジタル化について



たなか よしのり  
**田中 義乃** 議員  
新生ふくい

質問

福祉のデジタル化は、「機械による管理」ではなく「顔の見える福祉」となるべきである。高齢者や障がい者のようにデジタル環境で不利な立場にある人々に対し、どのようにデジタル化を推進するのか。

回答

高齢者等に対しては、スマートフォンを活用したデジタル化を推進していきたいと考えている。LINEなどのアプリを使用すれば、家族やケアマネジャーと顔を合わせた通話も可能になる。

まずはスマートフォンの使用に慣れていただくことが必要であるため、公民館など身近なところでスマートフォン活用講座を開催するなど、学ぶ機会の確保に努めていく。

※各議員の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、一般質問の動画をご覧いただけます。



いわさ たけひこ  
**岩佐 武彦** 議員  
一真会

**フルマラソン大会の開催に向けて**

**質問**

北陸新幹線福井開業という福井にとって新時代の幕開けにふさわしいフルマラソン大会の実施を要望するが、そのコンセプトについて具体的に伺う。

**回答**

福井でのフルマラソン大会のコンセプトの一つ目として、次世代トップランナーの支援、活用という独自の取組を創り出し福井をPRすることで、シティプロモーションの最先端を走る大会を目指したい。二つ目に、開催は全都道府県のうち本県を残すのみという状況を生かし、各地の大会を参考としつつ新しい形の大会としたい。三つ目に、走る楽しさを追求することももちろん、マラソンを見る人、支える人、誰もが主役になれる大会を目指したいと考えている。

さらに、県内の様々なイベント等と連携し、地域の盛り上がりを出していくような大会となるよう準備委員会において検討していく。



てらしま きょうや  
**寺島 恭也** 議員  
一真会

**新幹線開業の遅れに伴う新駅並びに交通網の整備について**

**質問**

新幹線の開業遅延に伴い、並行在来線の今後の開業に向けたスケジュールはどのようなのか。

また、今年度の新駅の調査結果はどうだったのか。新駅が設置された場合、そこを拠点とし、ライダーバス等を接続させ、交通網を整備すべきだと考えるがどうか。

**回答**

新幹線開業が1年程度遅延することを受け、並行在来線の経営計画策定は9か月、2次出資と本格会社への移行は1年延期する見直しが行われた。

また、令和2年度に、福井駅から森田駅の区間において新駅の候補地を3か所抽出し、利用者数の推計や概算事業費の算出などを行っている。現在取りまとめを行っている。新駅が設置された場合、その効果を高めるため、乗継拠点としての新たな設定やライダー交通の接続など、並行在来線の利用促進とともに地域住民にとって利便性の高い交通網となるよう検討していく。



かとう さだのぶ  
**加藤 貞信** 議員  
志政会

**学校規模適正化について**

**質問**

学校規模適正化検討委員会の答申によれば、森田地区が最優先課題で緊急度が高く、早急に議論を深めるべきとの判断であった。子どもたちの健全な育成のためにも、早急に学校建設に取りかかっていたいただきたいが、今後のスケジュールなどどう取り組むのか。

**回答**

令和3年度当初予算案において、福井市北部地域学校規模適正化事業として、基本計画の策定業務等に係る費用を計上した。この計画では児童・生徒数の見通し等を予測し、施設計画や校区の設定など複数の手段の比較検討を行い、事業化に向けた詳細スケジュールや概算費用の検討などを行うことを予定している。今後、速やかに基本計画の策定に着手し、令和4年度当初予算に経費を計上できるような作業を進める。また、中学校を移転、新築する場合は、年度内に候補地の絞り込みや不動産鑑定評価等を行うなど、切れ目なく事業を進められるような作業も併せて実施する。



おくしま みつはる  
**奥島 光晴** 議員  
新生ふくい

**大雪による国道8号と北陸自動車道の通行止めについて**

**質問**

1月の大雪の検証結果として、交通や降雪の状況に応じ、北陸自動車道と国道8号をちゆうちよなく同時に通行止めにするとのことだが、福井県民の思いと全く違つ。同時通行止めは慎重に行い、自治体の長である知事に委ねることが必要と考える。市として強く要望してほしい。

**回答**

国道8号や北陸自動車道は、広域交通網として、極めて重要な役割を担っている道路であるが、通行止めに関する最終的な判断は、道路管理者である国や日本高速道路が決定することになる。しかし、広域交通網の同時通行止めの運用及び大雪が予想される場合の対応の強化については、福井河川国道事務所や県などをつくる福井県冬期道路情報連絡室で協議すると聞いており、やむを得なく同時に通行止めを実施する場合は、県を通じて、通行止めの期間ができるだけ短くなるような除雪体制づくりや、迂回路情報等の適切な提供などを強く要望していく。



みながわ のぶまさ  
**皆川 信正** 議員  
一真会

**研修センター廃止に伴う職業訓練の場の確保について**

**質問**

研修センターの廃止に伴い令和3年4月から職業訓練の代替場所となる県の福井産業技術専門学院の利用に関して、懸案となつてきた平日の夕方5時以降及び休日の利用はどのようになるのか。

また、訓練に使う資機材の搬入・搬出及びこれらを保管するための倉庫の設置について伺う。

**回答**

施設の利用時間については、平日は午前8時から午後6時半まで、土日祝日は午前8時半から午後5時15分までを基本とし、利用時間の延長については、必要に応じて個別に相談を受けて調整することとなる。また、施設の敷地内に職業訓練団体が本市の補助により新たに設置する倉庫に機材を格納し、搬出して使用することとなる。大型機材は施設の実習場内に設置することにについて了解を得ている。





こんどう みのる  
**近藤 實** 議員  
無所属

**質問**  
下水道事業の杜撰な予算要求への責任・処分について

**質問**  
下水道事業会計では、少なくとも平成26年度から平成30年度まで農業排水等に係る経費として1億2,900万円の不適切な予算要求が続き、一般会計から繰り入れてきた。今回の事件は大変由々しきことであり、前職、元職を含め、担当部長、担当課長、担当者の責任を明確にし、適切な処分を行うべきではないか。

**回答**  
下水道管と農業排水路の接続を遮断した当時の工事担当と予算要求担当との間の情報共有不足によるものと考えられ、遺憾である。情報共有不足が予算要求に影響を及ぼすとの認識がなかったものと推察されるが、故意に行ったものではなく、職務上の義務を怠ったとは言えないと考えている。また、遮断後も当然下水道管は接続されているものと思つて予算要求してきたもので、事実認識の錯誤であり、故意ではなく職務怠慢でもないと考えている。そのため、処分の対象には当たらないと考えている。



いしまる はまお  
**石丸 浜夫** 議員  
志政会

**質問**  
高潮、高波対策について

**質問**  
今年1月、国道305号において、高波により打ち上げられた小石や岩等により交通が妨げられたほか、波が道路を越えて住宅まで押し寄せるなどの被害が出た。  
高潮、高波対策として、市民の生命と財産を守る観点から、市としてどのような考えているのか。

**回答**  
1月29日に7.5メートルに及び最大高が観測され、高波の影響で安全な通行が確保できないことから、午後2時半から午後10時半までの間、やむなく一時通行止めとなった。県は今後、本市から南越前町における国道305号の対策を検討するとともに、福井県海岸保全基本計画の見直しについても検討していく。本市としても市民の安全安心な生活を確保するために、さらなる対策の実施について県に要望していくとともに、各海岸管理者と連携しながら海岸保全施設の整備や維持管理に努めていく。



つだ かおり  
**津田 かおり** 議員  
公明党

**質問**  
本市の成人式について

**質問**  
民法改正で令和4年4月から成年年齢が18歳に引き下げられるが、本市の成人式は3学年を一堂に対象とするのか。また、18歳の方に対し、成人することの意識づけはどのようにされるのか。また、成人式自体を大雪の可能性のある1月に開催したほうがよいのか、所見を伺う。

**回答**  
成人式の対象年齢を変更することは、新成人本人への影響や社会的影響も大きく、全国的にも20歳を対象とする市町が多いこともあり、引き続き20歳を対象に開催する方向で検討している。また、18歳の新成人に対する意識づけについては、令和3年度事業において、18歳成人第1号となる17歳の高校生を対象に、成人することへの自覚を促す「17歳の秋キャンプ事業」を計画している。

また、今後の成人式の在り方については、大雪の可能性がある1月開催の是非も含め、そもそもの成人式の意義を見つめ直しながら、検討していく。

# 予算特別委員会

各党派等における主な質疑内容を紹介します。

まるよう取り組んでいきたいと考えている。

**一真会**

皆川 信正	堀江 廣海
福野 大輔	水島 秀晃
岩佐 武彦	

○スロベニアとのホストタウン交流

**質問**  
東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、本市はスロベニア共和国のホストタウンとなっているが、大会終了後の同国との交流についてはどのように考えているのか。

**回答**  
ホストタウン登録以降、スロベニアのバスケットボール連盟やパラリンピック委員会による視察の受入れのほか、同国の政府要人と市長が面会するなど、様々な機会を通して良好な関係を築いてきた。また、音楽や食を通じてスロベニアの紹介などにより、市民の認知度も徐々に高まってきている。加えて、同国の大使からは、東京大会以降も友好関係をさらに深めたことへの声もあり、本市がホストタウンとして深めてきたスロベニアとの交流がさらに深

○本市の農林水産業

**質問**  
農道などの農業基盤施設の改修、整備に当たっては地元負担が求められるが、米価の低迷や農地経営の集約化が進む中、地域が負担金を背負うことは極めて困難な状況となっている。負担金の免除あるいは負担割合の見直しを行うべきではないか。

**回答**  
農業基盤施設は農地周辺が都市化したことにより、都市的利用が進み、施設の公共性が高まる一方、社会情勢の変化により地域農家が疲弊し、施設の維持管理が困難となっている。今後、こうした情勢を踏まえ、地元の負担割合の軽減について研究を進めていきたい。

**志政会**

加藤 貞信 藤田 諭  
伊藤 洋一

○北陸新幹線福井駅（東口）拡張施設整備事業

※各議員の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、一般質問の動画をご覧いただけます。

**問** 福井駅東口の町並みの現状を市はどのように捉えているのか。また拡張施設の整備に加え、さらなる活性化策が必要と考えるが本市の見解は。

**答** 福井駅東口は駅周辺土地区画整理事業や駅東口広場の整備などにより都市インフラが整備され、良好な都市空間が形成された。新幹線開業後は、県内外の本社・支社機能が集積するなど業務機能の需要が高まるエリアとなると考えており、開発動向を見据え、民間活力を生かしたまちのにぎわいを生み出していきたいと考えている。一方、今後想定される駅東口広場内の混雑解消などへの対策として、周辺道路や高架下を利活用した自家用車の乗降場や時間貸し駐車場、駐輪場の整備について検討を進めている。加えて、県・市・経済界共同の県都にぎわい創生協議会において福井駅周辺ににぎわいを生み出すための具体的な議論を進めている。

**問** 本市には食の柱の一つに地酒があり優れた酒蔵も多くあるが、日本全体で日本酒の消費量が低迷する中、PRにどのように取り組んでいるのか。

**答** 観光客をはじめとした様々な来訪者への取組として、観光物産館「福福館」における地酒の常設販売や、福井嶺北エリアの市町と連携した酒蔵周遊事業に取り組んでいる。また、ふるさと納税の返礼品に複数の地酒の飲み比べができるセットが登録されており、新たなファンを獲得につながっている。今後は、北陸新幹線沿線市町と共同で東京オリピック・パラリンピックの開催に合わせた地酒PRの実施を予定しており、福井の地酒の魅力を知っていただくことで、本市のイメージアップにつなげていきたい。

**答** 平成28年の開業以来、ハピリンには、年間約270万人が来場しており、中心市街地のにぎわいの核としての役割は、今後さらに重要になると考えている。そのため、3月末から、四季折々の映像をハピテラスのフロアに映し出す通年型プロジェクトをスタートし、4月には開業5周年記念事業の目玉として、大型ビジョンを使ったバーチャル対戦型のアトラクションを開催する。さらに、新幹線開業の機運を高めるため、これまでの人気イベントに加え、新たに伝統工芸と地酒、発酵食品とのコラボなど、福井の魅力を発信する誘客イベントを増やす予定である。今後3年間は、ハピリンを最大限活用し、周辺施設と連携し年間を通して集客することで、新幹線開業や再開発ビル完成後のにぎわいにつなげていきたい。

**市民クラブ**

堀川 秀樹 村田 耕一  
酒井 良樹

○本市の「食」を中心とした戦略

**中心市街地の活性化**

**問** ハピリンは、福井駅周辺3年間は、集客施設として特に重要な位置づけになると考えるが、どのように集客に取り組んでいくのか。

**新生ふくい**  
田中 義乃

**公明党**

津田 かおり

**新型コロナウイルスワクチンの接種**

**問** 県は4月から始まる高齢者への接種に対し、約3万9千回分のワクチンが4月中に県内に届く見通しである

安や上限設定の検討など、関係機関と連携し、少しでも負担軽減が図れないか、検討しなければならないと考えている。

**無所属**

中村 綾菜

ことを発表したが、本市へは何人が配分されるのか。また、高齢者のうち、まずどのような方から接種を行うのか。

**答** 県内市町ごとの配分量は、現在県で調整中であるが、4月26日の週末までに県に届く約3万9千回分、人数に換算して約1万9千人分のうち、本市には約4千人が配分される見込みである。現時点では、ワクチンの供給量が限定されるため、高齢者施設の入所者から接種を行い、クラスター対策として施設の従事者についても同時期の接種を検討している。

**日本共産党**

鈴木 正樹

**地域包括支援センターの実態と問題**

**問** 地域包括センターの職員は高齢者虐待への対応など幅広い業務を担っているだけでなく、担当する人数も多い。負担軽減を図るため、業務体制の改善が必要ではないか。

**答** 高齢者に関する問題は、一つ一つが複雑で多様化し、解決が困難な事例も増加しており、地域包括支援センター職員の負担の増加にもつながっていると理解している。今後は、職員1人が担当する件数の目

**問** さんりはまべじフルの促進については、耕作放棄地であった砂丘地へ植林していること自体がSDGsに寄与していることから、オリーブオイル以外の商品化やオリーブの実以外の活用についてもSDGsの視点を踏まえた取組を期待しているが、今後どのようなことに取り組んでいくのか。

**答** 福井県立大学と共同研究を進め、実や葉に含まれる健康成分を調査し、三里浜オリーブの特色としたいと考えている。オリーブオイル以外には、実は塩漬け、葉はお茶やお菓子などの商品開発を検討し、搾りかすは畜産用飼料などの活用事例を参考に研究を進めていく。さらに、剪定したオリーブの枝は、園芸センターにおいて挿し木し、福井育ちのオリーブ苗木として生産に取り組んでいるほか、イベントでのウッドクラフトなどに活用していく。

(3月定例会)

議案等の審議結果

議案番号	件名	審議結果	賛否が分かれた議案 (●印の賛否状況は下部に掲載)
第1号議案	令和3年度福井市一般会計予算	3月23日 原案可決	●
第2号議案	令和3年度福井市国民健康保険特別会計予算	〃 〃	●
第3号議案	令和3年度福井市国民健康保険診療所特別会計予算	〃 〃	●
第4号議案	令和3年度福井市後期高齢者医療特別会計予算	〃 〃	●
第5号議案	令和3年度福井市介護保険特別会計予算	〃 〃	●
第6号議案	令和3年度福井市母子父子寡婦福祉資金貸付特別会計予算	〃 〃	●
第7号議案	令和3年度福井市競輪特別会計予算	〃 〃	●
第8号議案	令和3年度福井市宅地造成特別会計予算	〃 〃	●
第9号議案	令和3年度福井市中央卸売市場特別会計予算	〃 〃	●
第10号議案	令和3年度福井市駐車場特別会計予算	〃 〃	●
第11号議案	令和3年度福井市集落排水特別会計予算	〃 〃	●
第12号議案	令和3年度福井市地域生活排水特別会計予算	〃 〃	●
第13号議案	令和3年度福井市水道事業会計予算	〃 〃	●
第14号議案	令和3年度福井市簡易水道事業会計予算	〃 〃	●
第15号議案	令和3年度福井市下水道事業会計予算	〃 〃	●
第16号議案	市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について	〃 〃	●
第17号議案	福井市部設置条例の一部改正について	〃 〃	●
第18号議案	福井市重度障害者(児)医療費等の助成に関する条例の一部改正について	〃 〃	●
第19号議案	福井市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部改正について	〃 〃	●
第20号議案	福井市指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部改正について	〃 〃	●
第21号議案	福井市子ども医療費の助成に関する条例の一部改正について	〃 〃	●
第22号議案	福井市母子家庭等の医療費等の助成に関する条例の一部改正について	〃 〃	●
第23号議案	福井市介護保険条例の一部改正について	〃 〃	●
第24号議案	福井市都市公園条例の一部改正について	〃 〃	●
第25号議案	福井市営住宅条例及び福井市営越過定住促進住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について	〃 〃	●
第26号議案	福井市手数料徴収条例の一部改正について	〃 〃	●
第27号議案	福井市旅館建築規制条例の一部改正について	〃 〃	●
第28号議案	福井市火災予防条例の一部改正について	〃 〃	●
第29号議案	福井市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	〃 〃	●
第30号議案	福井市公民館設置に関する条例の一部改正について	〃 〃	●
第31号議案	福井市総合支所設置条例の廃止等について	〃 〃	●
第32号議案	包括外部監査契約の締結について	〃 〃	●
第33号議案	令和3年度福井市一般会計補正予算	〃 〃	●
第135号議案	令和2年度福井市一般会計補正予算	〃 〃	●
第136号議案	令和2年度福井市国民健康保険特別会計補正予算	〃 〃	●
第137号議案	令和2年度福井市介護保険特別会計補正予算	〃 〃	●
第138号議案	令和2年度福井市下水道事業会計補正予算	〃 〃	●
第139号議案	福井市新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金条例の制定について	〃 〃	●
第140号議案	福井市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	〃 〃	●
第141号議案	福井市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	〃 〃	●
第142号議案	福井市市税賦課徴収条例の一部改正について	〃 〃	●
第143号議案	福井市保健所事務手数料条例の一部改正について	〃 〃	●
第144号議案	福井市食品衛生検査施設の設備の基準等を定める条例等の一部改正について	〃 〃	●
第145号議案	市道の路線の認定について	〃 〃	●
第146号議案	令和2年度福井市水道事業会計補正予算	〃 〃	●
第147号議案	固定資産評価審査委員会委員の選任について	〃 同意	●
第35号報告	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度福井市一般会計補正予算)	〃 承認	●
第36号報告	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度福井市一般会計補正予算)	〃 〃	●
第37号報告	専決処分の報告について(和解及び損害賠償額の決定について)	2月19日 受理	●
第38号報告	専決処分の報告について(工事請負契約の変更について)	〃 〃	●
第39号報告	専決処分の報告について(市営住宅の使用料等の支払請求及び明渡請求に係る訴えの提起について)	〃 〃	●
市会案第10号	福井市議会会議規則の一部改正について	3月23日 原案可決	●

賛否が分かれた議案等一覧

賛…賛成 □…反対  
※原則議長(見谷喜代三)は採決に加わりません。

会派名 議員名	審議 結果	一真会											市民クラブ				志政会			公明党		新生ふくい		日本共産党		無所属											
		皆川 信正	見谷 喜代三	青木 幹雄	今村 辰和	堀江 廣海	八田 一以	福野 大輔	池上 優徳	水島 秀晃	寺島 恭也	柿原 光賢	岩佐 武彦	堀川 秀樹	玉村 正人	片矢 修一	村田 耕一	酒井 良樹	加藤 貞信	石丸 浜夫	野嶋 祐記	藤田 諭	伊藤 洋一	下畑 健二	菅生 敬一	津田 かおり	奥島 光晴	田中 義乃	泉 和弥	鈴木 正樹	山田 文葉	中村 綾菜	近藤 實				
第1号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
第2号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
第4号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
第5号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
第7~14号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
第15号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
第17~23号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
第31号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
第135号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
第140号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
第141号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	

## 議会日誌 (令和3年1~3月)

1月19日	議会運営委員会
28日	全国競輪主催地議会議長会役員会 (書面議決)
2月3日	全国市議会議長会 第222回理事会・ 第110回評議員会合同会議 (書面議決)
	北信越市議会議長会理事会 (書面議決)
5日	新型コロナウイルス等影響対策特別委員会
9日	福井県市議会議長会定期総会 (書面議決)
15日	議員全員協議会
	議会運営委員会
16日	福井県市町振興協会理事会
	第50回福井県自治会館組合議会定例会
	定例福井県市町総合事務組合議会
17日	福井坂井地区広域市町村圏事務組合議会 議会運営等懇話会 (あわら市)
	福井坂井地区広域市町村圏事務組合議会 議員全員協議会、 第180回定例会 (あわら市)
3月25日	福井県後期高齢者医療広域連合議会定例会

## 3月定例会

2月19日	本会議
22日	議会運営委員会
3月1日	本会議 (一般質問)
	2日 本会議 (一般質問)
3日	本会議 (一般質問)
4日	総務委員会、建設委員会
8日	教育民生委員会、 経済企業委員会
	17日 予算特別委員会
18日	予算特別委員会
19日	議会運営委員会
23日	議員全員協議会、本会議



### 編集後記

3月定例会は豪雪後ということもあり、多くの議員が雪害対策や除雪についての質問を行いました。不眠不休で除雪に当たられた業者の皆様や、対策に奔走された市職員、地域の中で協力してくださった市民の皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。

4月からは高齢の方から新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が始まっております。希望される方全員が安全安心に接種できるよう、議員も市職員と力を合わせて頑張っていきます。

(泉・津田・山田)

### 請願・陳情等の提出について

請願・陳情などは、基本的にいつでも提出できますが、年4回(3・6・9・12月)開催される定例会で審議されますので、提出時期等詳細については事前に議会事務局へお問い合わせください。

一般質問の録画映像を各議員ごとにスマートフォンやタブレット端末で見ることができます。

一般質問ページにおいて、各議員の顔写真欄にある二次元コードをスマートフォンやタブレット端末から読み取ると、その議員の一般質問の動画が視聴できます。



### 傍聴してみませんか

#### 傍聴できる会議

なお、本会議、予算特別委員会の模様は、ケーブルテレビのふくチャンネル121chで生中継及び録画放送されます。

#### 傍聴をご希望される方へ

新型コロナウイルス感染症の予防及び拡大防止に向けて、一定の間隔を確保してご着席いただくため、当分の間、傍聴席への入場を下記のとおり制限させていただきます。

- ・ 議場：40人まで うち車イス4席 (本会議及び議員全員協議会など)
- ・ 各委員会室：2人まで (常任委員会など)

※議場は席によって温度差があるため、傍聴の際には温度調整ができるような服装でお越しいただくことをおすすめします。

本会議

定員97人 うち車イス6席

常任委員会

総務、建設、教育民生、経済企業

議会運営委員会

特別委員会

新型コロナウイルス等影響対策、予算

議員全員協議会

今回は  
**6月定例会**  
です

日程は  
ホームページに  
掲載します



市議会HPはこちらから



お問い合わせ

議会事務局 庶務課

**0776-20-5506**

福井市議会 日程

検索